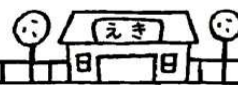
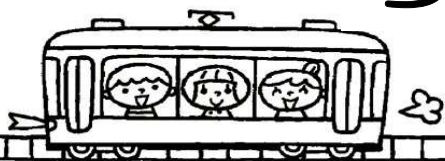


らいおんぐみだより



尚徳福祉会 坂戸保育園

10月

子どもたちにとって保育園では最後になる運動会です。今年は名前が変わり「さかどっこフェスティバル」となりました。毎日少しずつ練習をし、日々出来ることが増えていく子どもたち本番に向けて頑張って練習をしています。緊張をして上手くいかないことがあるかもしれませんが楽しみながらしたいと思います。

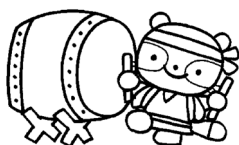
寄せ太鼓

くま組だった頃かららいおん組の寄せ太鼓に憧れていた子どもたち。

5月頃からマルチパーツを使って「トコトン」と声に出し練習をしていきました。

右手、左手とリズムに合わせて叩く所が難しかったが、子どもたち同士で椅子を太鼓に見立てて練習を頑張る姿がありました。

「トトン」と音が聞こえると、走って一列に並ぶ姿がとてもきれいです。保育者が不意に「トトン」とならした時も子どもたちはよく聞いていて走ってきました。子どもたちからは「遊ばないでよー」と怒られてしまいました。



ソーラン節

「ソーラン節踊りたい」と子どもたちから声がかかり、CDで音楽を流すと踊りだす姿がありました。

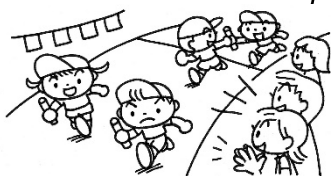
前に立ちみんなの前で踊りを見せてくれる子や「かまへの格好どう？」と子どもたち同士で「もうちょっと手は上だよ」「足はまげて」と気づいたことを友だちに教えてあげる姿があります。ある時は2グループに分かれてソーラン節の踊る姿を見せ合いました。「〇〇ちゃんの手が伸びていてよかった」とかっこいいと思った所を伝え合いました。今ではかっこよくキレのある動きをする姿が見られるようになってきました。



リレー

リレーの練習を始めた頃は相手チームの友だちにバトンを渡してしまう子や線の中を走ってしまうことがありましたが、練習を何度も繰り返し頑張っています。

バトンを渡す際どっちの手で渡していいかわからなくなると子どもたち同士で「左手でもらって右手で渡す」と確認し合っていました。友だちが走っている時は声を張り上げながら自分たちのチームを応援しています。



運動競技

運動遊びで最初に行う種目は竹馬です。らいおん組になってから少しずつ取り組んできた竹馬。倒れては自分の力で立ち上がり乗れるまで何度も頑張っていました。

子どもたちから「もっと上げたいよ」と積極的に高さをあげて頑張る姿があります。そして、園庭や部屋でも頑張ってきた鉄棒は前回りや逆上がり、足かけ回りなどに挑戦してきました。友達が頑張っている時は応援し、成功した時は一緒に喜んでいた子どもたち。

一回り成長した姿をご覧ください。

